

# 令和4年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和3年度事務事業 ]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	地域型保育事業運営補助事業			事業番号	014-137
担当部署名	子ども青少年	局	子育て支援	部	幼保推進課

### I. 基本情報

#### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ~Children's future~	施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れ目のない子育て支援の充実	
			有	取組の方向性	②多様で質の高い幼児教育・保育サービスの提供			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット	4.2	
			有	取組	安全安心で質の高い幼児教育・保育の提供、小学校教育との連携			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—		

2	関連計画				
3	事業開始年度	平成 27 年度	点検年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	児童福祉法、子ども・子育て支援法			

#### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	特定地域型保育事業（居宅訪問型保育事業を除く。以下、「特定地域型保育事業」という。）			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	特定地域型保育事業を利用する子ども及びその保護者。	対象数	単位	施設
			74		
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	特定地域型保育事業における保育の質の向上を図ることにより、安心して子どもを生み育てられる環境を整える。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	子どもの処遇向上に取り組む特定地域型保育事業に対し、運営に要した経費を補助する。			
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など				
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	特定地域型保育事業			
10	公民連携・協働事業				

### II. 事業目的の達成状況

#### 事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標	点検年度
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度	
11 保育士配置改善費対象施設数	施設	目標値	-	-	64	当年度の施設数	
		実績値	64	65			
		達成率	-	-			
		当該指標を選定した理由	保育士配置改善費の対象となる施設は配置基準を越えて職員を配置している施設であり、保育の質の向上を示す指標として適当である。				
目標値の設定根拠・算出方法	各年度における特定地域型保育事業（特区小規模保育事業、家庭的保育事業は除く。）						
12 特定地域型保育事業への事業周知	施設	目標値	-	-	74		
		実績値	71	76			
		達成率	-	-			
		当該指標を選定した理由	事業を周知することで、当事業を行う施設の増加につながると考えられるため。				
目標値の設定根拠・算出方法	各年度における特定地域型保育事業の施設数を設定している。						

## 令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	地域型保育事業運営補助事業	事業番号	014-137
-------	---------------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	58,367	73,246	86,286	73,279	75,847
13 財源内訳	国支出金			1,518	2,024
	府支出金				
	市債				
	その他 ( )				
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源	58,367	73,246	86,286	71,761	73,823
14 人件費 (b)	2,130	2,390	2,390	2,390	2,390
15 年間経費(c)=(a)+(b)	60,497	75,636	88,676	75,669	78,237

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費		うち一般財源	項目	年度	事業費		うち一般財源
		事業費	うち一般財源				事業費	うち一般財源	
16 事業費内訳	地域型保育事業運営補助金	R3 決算	73,279	71,761		R3 決算			
		R4 予算	74,612	72,588		R4 予算			
	産休等代替職員費補助金	R3 決算	0	0		R3 決算			
		R4 予算	1,235	1,235		R4 予算			
		R3 決算				R3 決算			
		R4 予算				R4 予算			
		R3 決算				R3 決算			
		R4 予算				R4 予算			
	R4 予算				R4 予算				

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

区分	単位	令和2年度	令和3年度
① 保育士配置改善費対象施設数	施設数	64	65
② 上記①にかかる年間経費	千円	70,646	69,876
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	1,103,844	1,075,015
備考 (算出についての説明等)			

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

18	<p>当事業はほぼ一般財源で実施しており、1施設あたりの単位あたり経費は約1,000千円となっている。事業効果としては、国の定めた職員配置基準よりも手厚い職員配置を行う施設に対し人件費を補助することで、入所児童への処遇向上、安全確保に資するという意味で非常に高く、民間施設の保育の質の確保の観点からも重要性が極めて高い。今後も現場のニーズに合わせより効果が高くなるような補助制度の検討が求められている。</p>
----	---

#### KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>本事業を実施することにより、保育士の雇用の促進及び、幼稚園教諭の労働環境の向上に効果が出ている。これにより、提供する保育の質が高まり、安心して子どもを生み育てられる環境を整えることに寄与している。</p>
----	---